

広報



関市イメージキャラクター
「関*はもみん」

ときめき きらめき いきいきを伝える

Seki

せき

2016

3

No.1661

特集 始めてみませんか?

ボランティア活動…P2~4



TOPICS

- ・家庭ごみ有料化
12の?にお答えします…P6~9
- ・中学生私の主張大会…P12,13
- ・お知らせ…P26~32
- ・文化会館/図書館…P33
- ・しあわせヘルスだより…P34,35

いよいよ録音開始です。(音訳の会しおん)

始めてみませんか? ボランティア活動

『市民ひとり1学習・1スポーツ・1ボランティア』
を掲げる関市。

なかでもボランティア活動は、誰かのために、
誰もが活躍できる可能性をもっています。

きっかけは何でも構いません。

あなたの力を必要としている方が
きっといるはず・・・

さあ、皆さんも一緒に、ボランティア活動を
始めてみませんか・・・

照会先 秘書広報課 (☎23-6806)



優しさを込めて 点字1文字にも

点訳ボランティア
関六ツ星会



ペアで点訳の読み合わせ



『広報せき』などを点訳して、視覚障がい者に配付する活動を続ける「関六ツ星会」。現在はパソコンで点訳用ソフトを利用して制作しますが、読みやすいものであるかどうか、会員の目によるチェックは欠かせません。

「点訳にもルールがあるので、まずは講習を受け、その後も日々学んでいかなければなりません。しかし、点訳は確実に求められており、やりがいも大きいです。私たちはもっと多く、もっと広く点訳した物を配りたいと望んでいます。ぜひ皆さんの力を貸してほしいです。」（代表 加藤輝夫さん）



加藤 輝夫さん



広報担当グループで読み合わせ



勉強会の様子

視覚障がい者に 喜びを届ける しおん 関音訳の会



波多野さん(手前左)と会員の皆さん

文章を読み上げ、カセットテープやCDに録音し、視覚障がい者に届けているのが「しおん」の活動です。『広報せき』をはじめ、グループごとに分かれてさまざまな刊行物を音訳しています。音訳といってもただ読むだけではなく、読み方にはルールやコツがあり、講座を受講することが必要となります。

「広報の音訳などで身近な情報がわかり、地域とつながることができると喜んでもらえる方もいます。自分たちの活動が役に立っているんだと思うと、とてもやりがいを感じますね。」（代表 波多野いと子さん）



関市日本語 ボランティアサークル 在住外国人に 心強いサポートを

在住外国人の日本語学習をサポートし、日本で円滑に暮らせるよう心強い支えとなっているのが「関市日本語ボランティアサークル」です。同サークルの日本語講座は人気があり、夏、秋、冬の期間に開講しています。主に市内で働く外国人が熱心に学んでいます。最近にはベトナムの若者が増えているそうです。

「日本に来て、一生懸命日本語を学ぶ姿を見ると応援したくなります。また、私たちも言葉だけではなく、お互いの文化や生活習慣も知ることができ、とても楽しいです。もちろん外国語ができなくても大丈夫ですよ。」(代表 包子賢一さん)



包子さん(前列)とサークルの皆さん

見守りボランティア 南ヶ丘子ども見守り隊 子どもたちの 安全を願って



今日も元気に「いってらっしゃい」



通学の子どもの様子を
見守り、また一緒に歩いたりする、子ども見守りボランティア活動が始まって10年。「南ヶ丘子ども見守り隊」は、南ヶ丘小学校に通学する子どもたちを温かく見つけ続けてきました。

「地域の宝である、子どもたちの安全を守りたいから活動しています。むしろ私たちも、子どもたちから元気をもらって、活動の励みになっていますよ。」(長尾正憲さん)



長尾正憲さん



ボランティアを始めてみたい・・・どんな団体が活動しているのかな・・・
そんな時はぜひ、生涯学習課発行の『学習・スポーツ・ボランティアナビ2015』を参照
してみてください。きっとあなたにも役に立つはず。
ナビは市ホームページにも掲載しています。